

## 高齢者福祉事業協会利用者作品展「会長賞」を受賞

令和4年度、長野県高齢者福祉事業協会「高齢者福祉施設利用者作品展」において、さき美里園の「ねずこんとあるくま君は仲良し」が「高齢者福祉事業協会会長賞」を2年連続で受賞しました。県内応募41作品の中から選ばれ「とてもうれしいです。」「頑張って作ってよかった。」と作品を製作した利用者の方から喜びの声を聞くことができました。コロナ過の中、職員と一緒に苦労して作成した作品は、令和5年2月に長野県庁1階の玄関ホールに展示公開される予定です。

### 『ねずこんとあるくま君は仲良し』



作成した利用者の方から

職員さんが、板に下書きしてくれて、そこにフェルトを切って色の配色やボンドで貼り付けるのがとても苦労しました。フェルトのやわらか感が出るように作りました。キャラクターの周りがある、「バラ」と長野県の「山並み」や「わさび」「りんご」もフェルトの貼り付けがとても大変でした。出来あがりを見て、とてもうれしい気持ちになりました。作品をつくることで、楽しい時間を過ごすことができました。

作品に携わった職員より

坂城町のキャラクター「ねずこん」と長野県のマスコットキャラクター「あるくま」の『共演した作品を作りたい』と、利用者と職員でアイデアを出しながら考えて、板に下書きをしたところに、フェルトを切貼りして作品を作りあげました。利用者の中には、手が思うように動かなくても、私たちの補助を受けながら一生懸命板に貼り付けてくれました。作品の絵の中に坂城町の「薔薇」がありますが、細かい花びらもきれいに苦労して貼り付けてもらい、楽しい時間を過ごしていただけてよかったです。